

共に前へ

佐世保市立日宇中学校
学校だより No. 28
発行日 R3.9.13
発行者 中野 一史

～昨日までの自分（自分達）を超える～

【重点目標】めざす生徒の姿

- ・学ぶ楽しさを「自ら学ぶ力」につなげ、目標を立てて学習に取り組む生徒
- ・日宇中PRIDEを自覚し、やるべきことに、我慢強く、最後まで取り組む生徒
- ・みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組む生徒
- ・自らの進化・成長に向け、「いのち」を輝かせて諸活動に取り組む生徒

○日宇中ホームページアドレス

<http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hiu/>



緊急事態宣言



先を信じて、自分たちができることをしっかりと・・・

昨日をもって長崎県に発令された「まん延防止等重点措置」が解除されましたが、本市に対する長崎県独自の「緊急事態宣言」は今月末まで延長されるなど、尚一層の感染防止に努めていかなければなりません。各家庭におかれましても継続した取組（健康管理、マスク・手洗い・換気、不要不急の外出等）をお願いします。

感染拡大により部活動が中止になってもうすぐ一カ月になろうとしています。この夏、どの部活も頑張っていただけに、生徒たちの心中を察すると、本当につらいです。今は、先を信じて「自分たちができることをしっかりと行っていく」しかありません。生徒たちの心のケアを学校と家庭で図りながら、前へ進ませていきたいと考えますので、よろしくお願いします

学力調査結果について

今年度、実施された「全国学力・学習状況調査（3年）」「長崎県学力調査（3年：英語、2年：国語・数学）」「佐世保市学力調査（1年）」について調査結果が出ましたのでお知らせいたします。

今回の調査では、日頃、生徒たちが授業において見せる「学びに向かっている力」を残念ながら出し切れていない問題もあるなど、各学年・各教科とも全体平均を下回る結果となりました。各調査結果の概要については以下の通りです。

【全国学力学習状況調査】

○平均正答率

（今年度の全国・長崎県の平均正答率）

学 年	3 年 生	
教 科	国 語	数 学
長崎県	63%	56%
全 国	64.6%	57.2%

- ・本校の平均正答率は、全国平均を5～7ポイント下回っている。

○各教科から出てきた課題

国語については、特に「事象や行為などを表す多様な語句についての理解」「伝えたい事柄が相手に効果的に伝えるように書くこと」等の問題についての正答率が低く、**観点である「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」**に課題が見られました。課題が見られた問題は、次の問題です。

- 「体験中に**随時**お尋ねください」の下線部「随時」の意味として最も適切なものを次の1～4の中から選びなさい。

- | | |
|---------|----------|
| 1 別のとき | 2 次第に |
| 3 少しの間に | 4 そのときどき |

- メールの下書きの□の部分に、事前に確かめておきたいこととして、次の〈確認事項〉について書こうと思います。あなたならどのように書きますか。書き出しの「なお、」に続けて、相手に失礼のないように書きなさい。

〈確認事項〉

- ・持ち物と服装について
- ・写真撮影の許可について

なお、

数学については、「整式の加法と減法の計算」「具体的な場面で、一元一次方程式をつくる」「おうぎ形の中心角と弧の長さや面積との関係について理解」「数学的な結果を事象に即して解釈し、事象の特徴を数学的に説明する」「平行線や角の性質をもとに、図形を考察する」等の問題についての正答率が低く、**領域別では「数と式」「図形」、観点別では「数学的な見方や考え方」**に課題があることがわかりました。特に課題が見られた問題は、次のような問題です。

- $(5x + 6y) - (3x - 2y)$ を計算せよ。

- ノート2冊と800円の筆箱1個買ったときの代金と、ノート4冊と500円のシャープペンシル1本を買ったときの代金は等しくなります。ノート1冊の値段を求めるために、ノート1冊の値段をx円として、方程式をつくりなさい。

- 次の図のような、中心角60°のおうぎ形があります。このおうぎ形の弧の長さは、同じ半径の円の円周の長さの何倍ですか。次のア～オの中から正しいものを1つ選びなさい。

- 四角で囲んだ4つの数の和は、どの位置にある2つの数の和の2倍ですか。「～は、・・・である。」という形で書きなさい。

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30

n	n + 1
n + 6	n + 7

○学習状況調査

調査項目は69項目で、主に「学習面」と「生活面」に関する質問事項で、4段階で評価するようになっています。全国平均と比べ、本校が顕著に上回っている項目（下回っている項目）は次の通りです。

（1）学習面

番	学習面ベスト5
1	学校でPCを他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために週1回以上使用している（58.4%：+23.6）
2	普段（月曜から金曜日）、スマートフォンやPCなどのICT機器を勉強のために30分以上使用する（55.7%：+13.5）
3	国語の勉強は好き（72.7%：+11.9）
4	国語の授業では、言語の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしている（93.4%：+11.6）
5	授業では、各教科から学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものをつくりだしたりする活動を行っている（70.5%：+11）

番	学習面ワースト5
1	学校が休みの日に、1日当たり2時間以上勉強する (38.8% : -14.7)
2	新聞を読んでいる (10.4% : -12.9)
3	普段、1日当たり2時間以上勉強する (30.6% : -11.2)
4	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題について最後まで書こうと努力した (51.4% : -6.4)
5	授業時間以外に1日当たり10分以上読書をする (56.8% : -5.8)

(2) 生活面

番	生活面ベスト5
1	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある (61.2% : +17.4)
2	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している (74.6% : +8.7)
3	将来の夢や目標を持っている (72% : +8.4)
4	自分にはよいところがあると思う (84.1% : +7.9)
5	自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる (82% : +6.8)

番	生活面ワースト2
1	普段、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をする時間は、1時間未満である (13.7% : -6)
2	今住んでいる地域の行事に参加している (41% : -2.7)

※生活面では上記の2つの項目だけが課題となりました。2の「地域の行事に参加」については、コロナ禍で地域の行事が中止や延期になり、生徒たちが参加したくてもできないという現状があると考えます。

「学習状況調査」からは、学習面では「PC(タブレット)の活用」、生活面では「地域社会のことを考える」「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している」「夢や目標を持っている」等の項目が全国平均を大きく上回っています。一方で課題として、特に「家庭学習の実践」「スマートフォンやゲーム等のメディア利用」に課題が見られ、セルフマネジメント(自己管理能力)の育成が求められるところです。ご家庭から声かけをお願いします。

【県学力調査】

○平均正答率

(今年度の長崎県全体の平均正答率)

学 年	2 年 生		3 年 生
教 科	国 語	数 学	英 語
長崎県	61.6%	49.2%	56.6%

- ・本校の平均正答率は、県平均を7～11ポイント下回っている

○各教科から出てきた課題

2年生の国語については、「事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように話す」「文脈に即して正しく漢字を書く」「場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てる」「伝えたい事柄について、自分の考えや気持ちを根拠にして書くこと」等の問題の正答率が低く、観点では特に「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」に課題が見られました。特に課題が見られた問題は、次のような問題です。

- 「正しい検温の仕方を知らない人が、約7割もいたそうです。」について、【友人からのアドバイス：正しい検温の仕方を知っている人が少ないことの方を強調してはどうか】に従って書き直しなさい。

- 文脈に即した漢字を書く
・ヒジョウに強い風が吹いてきました。
・火花がパチパチともえました。

2年生の数学については、「自然数を素数の積で表す」「1次方程式を解く」「相対度数の意味」「基本的な図形の計算」「ヒストグラムや代表値を用いて資料の傾向をとらえて説明する」等の問題の正答率が低く、領域では「数と式」「図形」「資料の整理」観点では「数学的な技能」「数量や図形などについての知識・理解」に課題が見られました。

- 42を素因数分解しなさい。

■1次方程式 $2x = \frac{1}{3}x + 5$

- 底面の半径が3cm、母線の長さが5cm、高さが4cmの円錐について孤の長さと体積を求めよ。

3年生の英語については、「自然な口調で読まれる英語を聞いて、情報を正確に聞き取る」「物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取る」「与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書く」等の問題の正答率が低く、領域では「読むこと」「書くこと」、観点では「外国語表現の能力」「外国語理解の能力」に課題が見られました。

【市学力調査】

○平均正答率

(今年度の全国・佐世保市全体の平均正答率)

教 科	国 語	数 学
佐世保市	69.8%	65.7%
全 国	71.4%	68.2%

- ・本校の平均正答率は、全国平均を3～6ポイント下回っている

○各教科から出てきた課題

1年生の国語については、特に「漢字を読む」「説明文の内容を読み取る」「作文」等の問題の正答率が低く、領域では「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「書くこと」、観点では「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」に課題が見られました。特に課題が見られた問題は、次のような問題です。

- 目的の場所に至る 下線部の読み方を書け。

- 「母はしばしば祖母とデパートへ買い物に出かける」の「しばしば」は、どの言葉をくわしく説明(修飾)しているか。

1年生数学については、特に「整数の性質」「平面図形」「百分率」「平均・割合の数」等の問題の正答率が低く、領域では「図形」「変化と関係」、観点では「知識・技能」「思考・判断・表現」に課題が見られました。

- 10と15の最小公倍数を求めよ。

- 半径6cmの円の円周の長さを求める式はどれか。

- ある店で、定価が2000円のバックを定価の4割引きで売っています。このとき売っている値段を求める式はどれか。

今回の結果(課題)を全職員が真摯に受け止め、生徒たちの学ぶ姿が結果(本物の力)となって現れるように「基礎基本の確実な定着を図る」とともに、「読解力」「書く力」の育成に向けて実践を重ねていきます。